

週間漁海況情報—第38号

平成24年9月24日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

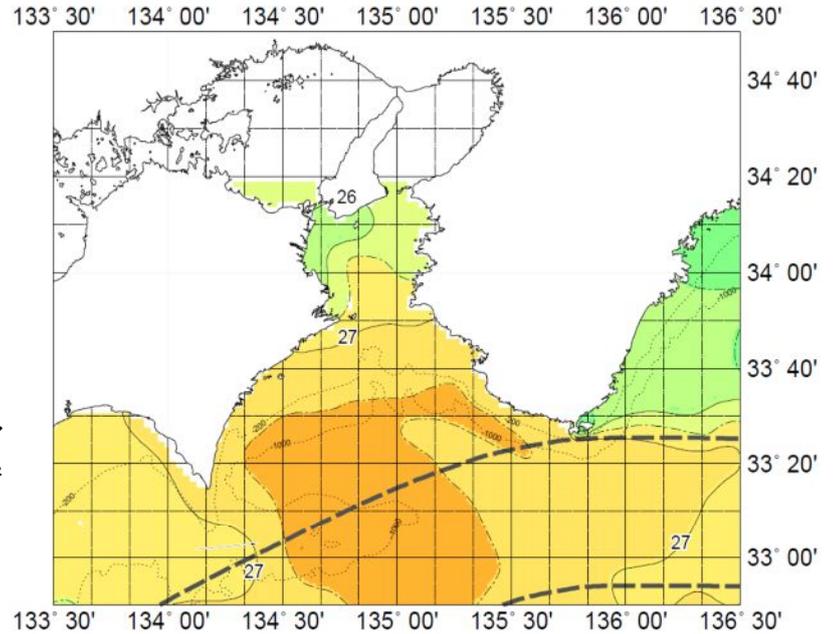
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H24.9.24）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26℃台、紀伊水道で26～27℃台、海部沿岸で27～28℃台である。

紀伊水道外域への暖水流入は弱まっている。



漁業調査船「とくしま」で9月10、14及び20日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層～10m層において「やや高め」の27.9～28.1℃、20m～100m層で「高め」の19.6～28.0℃であった。

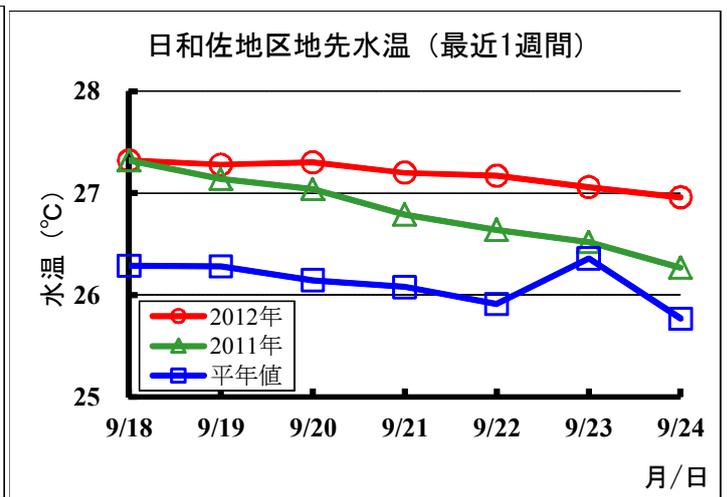
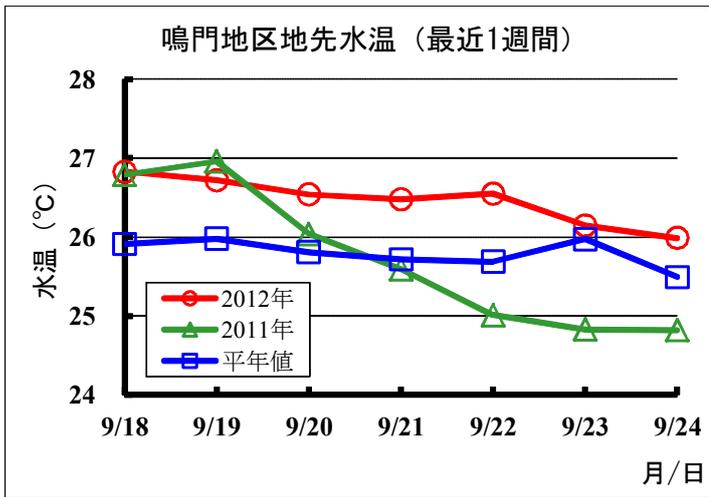
海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
9/10, 14,20	今年値	27.9	28.1	28.0	27.6	25.6	19.6	32.4	32.8	33.2	33.5	34.0	34.5
	平年偏差	0.9	1.3	1.5	1.6	2.2	1.5	-0.7	-0.5	-0.3	-0.2	-0.2	0.0
	前年偏差	1.1	1.2	1.0	0.6	-1.3	-2.2	-0.5	-0.4	-0.5	-0.5	-0.6	-0.1

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の26.0～26.8℃、日和佐地区は「やや高め」の27.0～27.3℃、牟岐地区は「高め」の27.5～28.3℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.4トン（1日1隻あたり28kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で中主体にカワハギが0.3トン（同3kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で小主体にキハダが0.2トン（同61kg）、大主体にタチウオが0.3トン（同24kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.3トン（同24kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが65.9トン（同708kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 9月17日～9月23日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	13	370	28	大主体
建網		カワハギ	84	279	3	中主体
釣り		キハダ	4	246	61	小主体
		タチウオ	19	249	13	大主体
パッチ網	紀伊水道	サワラ	12	294	24	中主体
		シラス	93	65,875	708	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月19日～9月25日には、台風12号による荒天のため出漁日数が少なかった。海部沿岸では、建網で、カワハギが0.6トン、釣りで、大・特大主体にタチウオが0.3トン、カンパチが0.2トン、パッチ網でシラスが4.6トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖～潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「やや高め」の25℃台、日和佐地先で「やや高め」～「高め」の26℃台で推移する見込み。